

前進



2 学期の最後に

年次主任 坂本憲一

2 学期が終わり、すでに、高校 1 年の 3 分の 2 以上の時が流れたこととなります。私自身の淡路高校での生活も、22 期生の入学とともに始まりました。教師生活 40 年目にして、初めての総合学科、淡路島の勤務という環境の中、その場その場の仕事をこなしていくのに必死で、気がつけば、2 学期が終わったという感覚で、年次主任らしい仕事ができただろうか不安です。そこで、令和最初の年越えを迎えるにあたって、この 9 か月をしっかりと振り返ってみて、よかったこと（ないかもしれない…）・反省すべきこと（一杯でてきそう…）を書き出して、3 学期には、少しは年次主任らしい仕事をしていくことに、活かしていきたいと思っています。

22 期生も、121 人それぞれに、この 2 学期間の学校生活があったと思います。私が見ていても、学習面だけでも、授業への取り組み、提出物などにあらわれる家庭学習、テストへの取り組みも様々でした。クラスの活動に積極的な人、行事に積極的に参加して、クラスに貢献している人、目立たないが、清掃など日常の活動に真面目に取り組んでいる人、それぞれに自分の個性を出して頑張っている風景も見られました。どんなことでも、頑張ったことは、どこかで自分の成長となって返ってきます。しかし、一方で、マイナスの体験の積み重ねも、自分に返ってきます。この機会に、今までの高校生活を振り返って、今後の高校生活に活かしてみませんか。

特に、学習面では頑張ったかどうかが顕著にあらわれます。期末考査直前の年次通信で、楽しいクリスマス・正月が迎えられように、期末考査を頑張って、全員で欠点 0 を目指しましょうと書きましたが、その願いは叶えられませんでした。「MERRY CHRISTMAS & HAPPY NEWYEAR!」とみんなに言いたかったのですが、そんなことが言えない状況です。この 2 学期の成績は、1 学期も合わせての成績なので、ここで欠点をとっている人は、かなり危機的状況にあることを認識してください。定期考査は 5 回中 4 回終わっての成績です。あと一回の学年末考査で 4 回分の成績不振を挽回しないといけないわけです。また、成績不振者の多くは、提出物が出ていないなど平常点に当たる部分も低くなっています。改めて、高校では、一定の成績を収めないとその科目の単位を修得が認められないこと、規定以上の単位が取れないと卒業できないことを確認し、成績不振の科目がある人は、真剣に今までの学習への取り組み姿勢を反省し、何とか冬休みと 3 学期の頑張りで、無事、すべての単位を修得して、2 年次になれるように努力してほしいと願っています。

1 組担任 菅井太亮

入学してから 9 ヶ月が経ち、高校 1 年の 2 学期が終わろうとしています。この 2 学期、新たな仲間を迎えて 4 1 名でスタートした 1 年 1 組。「奉仕の心」と「反省の心」をテーマに掲げ、日々奮闘しているみんなの姿を見て、少しだけ成長を感じた 2 学期でした。社会というのは皆が人のために働くことで成り立っているものです。身の回りのものはすべて誰かの働きによって生み出されたもので、皆が働くことをやめれば日常生活はたちまち破綻してしまいます。

社会に出て行くということは、人のために働くということ。「奉仕の心」は社会人にとって無くてはならないものです。また、人のためになることをすると、自分自身がよい気分になれます。自分の事だけを考えて自己中心的な人生を送るより、人のために何かをして人に感謝されながら送る人生の方が楽しいですよ。

テーマの 2 つ目は「反省の心」です。人は誰でも失敗するものです。間違っただけをしようとするということもありません。間違っただけをしたり失敗したりしたときには言い訳せずに、素直に反省しようということ。また、自分の失敗や間違いを無駄にせず、失敗や間違いから何かを学び、同じミスを繰り返さないことが大事です。これらどちらのテーマも今のみんなにとって必要不可欠なこと。そう思ってこの 2 つを 2 学期の 1 組のテーマとしました。1 つ 1 つ確実に心を成長させて、大人に近づけるようこれからも一緒に頑張りましょう。

2 組担任 福井風花

体育祭、淡高祭、球技大会など、学校行事がたくさん行われた 2 学期がようやく終わりました。淡路高校へ着任して 1 年目の私ですが、密度の濃かった 2 学期を過ごしたなど感じています。

さて、冬休みは数えてみると 1 4 日間。ちょうど 2 週間ですね。皆さんが楽しみにしている冬休み中には、今年 1 年の節目を迎えます。まずは皆さん、この 1 年の自分を振り返ってみてください。この 1 年で成長した自分、この 1 年でまだ課題が残った自分がいると思います。自分の 1 年間を振り返ってみて、感じたことや考えたことを何かメモでも構いませんので、書き出してみてください。そして、来年 1 年間をより良く過ごすための目標を考えてみましょう。

また、クリスマスやお正月でおいしい物を食べるだろうと思われます。冬休みが明けたら体育では持久走が始まるので、体を動かすようにもしておいてください。そして冬休みも大きな怪我や事故が起こらないよう、十分に気をつけてください。よいお年をお過ごしください。

3 組担任 岡本優子

気づかないうちに難しくなった勉強、チーム内での責任が出てきた部活動、そして、さまざまな行事。入学してから 9 ヶ月。忙しい毎日を過ごす中で、それぞれの顔つきから、すっかり初々しさが抜け、自信を持った高校生の顔へと変わったように感じます。何の変化もない日常を過ごしていると思っても、少しずつ成長しているのだと思わずにはいられません。そして、日々の学習などを通し、やがて大きく羽ばたく日に向けて準備は進められています。

何気なく過ごす時間の中で今、君たちが経験し、取り組んでいることの中には、一見あまり役に立たないように思えることがあるかもしれません。でも、将来どんなところでどんなことに役に立つかわからないのです。目先のことだけを考えずに、人生の幅を広げるためにも“今、すべきこと”に精一杯取り組みましょう。そのためには、できるだけたくさんのかんじを体験し、多くの人の話に耳を傾け、考え方を学んで欲しいと思います。

高校生活が満足したものとなるかどうかは、君たちが今をどのように過ごすかにかかっています。今こそしなければならぬことを見極め、この少し余裕のある機会を活かし、しっかり努力してください。資格を取るであったり、本を読むなど、どんなことでも良いのです。どんどん新たなものに挑戦していつてもらいたいものです。



冬季休業中課題一覧

教科	課題内容	提出日
国・数・英	One-Weekトライアル(丸付けもすること)	1/9(木)基礎力診断テスト後
国語	百人一首 暗記	
数学	プラクティスノート数学 I p.58-98, 100	課題考査終了後、数学係が集めて、職員室前の棚に提出
英語	ワークブック p.46-51 “Short Stories in English”	3 学期最初のコミュ英の授業
産社	「調べ学習」調べた内容メモ・ポスターレイアウト	1/8(水)

今後の予定 ※変更があれば、その都度 SHR 等で連絡します

- 1月 8日(水) 3学期始業式
- 9日(木) 午前中基礎力診断テスト(国・数・英)、5, 6限通常授業
- 10日(金) 1, 2限課題考査(国・数)、3~6限通常授業
- 14日(火) 教育相談(9:00~) 要予約
- 17日(木) 1~3限防災行事、4~6限通常授業
- 2月 4日(火) 教育相談(9:00~) 要予約

11月7日(木)「産業社会と人間」意見発表年次大会

「産業社会と人間」の授業で、「将来の夢」、「私の強み」、「社会問題について思うこと」の3つの中から各自好きなテーマを選び、2分間スピーチを行いました。各クラス内での発表を経て選ばれた代表12名による年次大会では、12名それぞれが自分たちの想いを一生懸命伝えました。大会の結果は以下の通りです。

👑1位 1-3 友川 竜聖

2位 1-2 岩本 大輝

// 1-2 濁池美乃莉

おめでとう！よく頑張りました。



11月29日(金)淡高祭

11月30日(土)淡高祭・総合学科発表会

2日間にわたって開催された淡高祭。初日は音楽選択者や文化部のステージ発表があり、大いに盛り上がりました。1年次の音楽選択者の歌声、とても素敵でしたよ！途中で手拍子をしていた部分も楽しそうで大変良かったです。他の1年次生数名も、文化部の発表で活躍してくれました。

そして2日目は、総合学科発表会が開催されました。1年次は産業社会と人間の「夏の体験学習」のプレゼンテーション・新聞展示を行いました。発表者は11月中ほぼ毎日残ってパワーポイント作成や発表練習など、本当に忙しい日々を過ごしたことだと思います。そして、その成果を本番の発表で見ることができました。発表者が立派に話す姿を見て、尊敬の気持ちを抱いた他の1年次生も多いのではないのでしょうか？また、午後のクラス・系列の展示販売も楽しい思い出になりましたね。



12月19日(木)・20日(金) 球技大会

1日目は男子サッカー・女子バスケットボール、2日目は男子バスケットボール・女子ドッジボールでした。寒い中元気に走り回ったり、一生懸命応援したりする姿が大変印象的でした。チームプレーというものは「信頼」と「尊重」で成り立っています。この2つがあっちはじめて、各プレーヤーにチャンスがまわってきて、きっとその結果が勝利へとつながるのでしょう。今回の球技大会で、みなさんが「仲間を信頼する気持ち」や、「相手のやりたいことを尊重する気持ち」の大切さに気付くことができたらいいなと思います。

